

■ わたしの白河ガイドブックの仕上げ



おもて面



うち面

懇談会の参加者や地域の方々におすすめ情報を書いていただきました。

わたしのおすすめ ● 古くから市民の憩いの場となり、今も多くの方に愛されています。春に桜、夏に紫陽花（おじさい）、秋には紅葉と、四季折々にその姿を変え、訪れた人の目を楽しませてくれます。谷津田川散策の途中にも寄り道してください。
向新蔵：石原

皆さまの意見をもとに最終調整を行って発行し、市内要所に配布する予定です

- ・観光客へのおもてなしやまちなか歩きなどに活用してください。
- ・また、県南建設事務所ホームページにも載せます。ご自由にご覧ください。

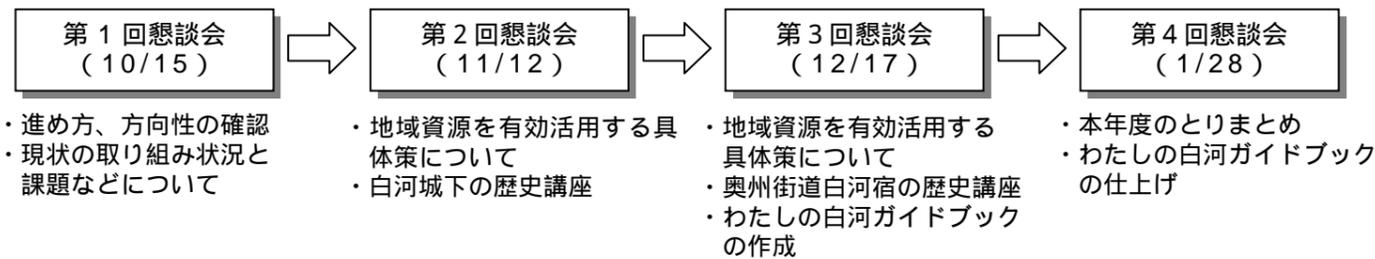
ガイドブックの活用方法についての主な意見

学校に配布して、子どもたちへの教育として利用する。先生たちもまちなかの資源についてあまりよく知らないことが多いため一緒に勉強していただく。

他地域から観光客を呼び込むために、白河周辺のサービスエリア、パーキングエリア、道の駅などにおいてもらい、観光客を呼び込む。

これまでに作成した「まちなか歩きマップ」や「南湖公園マップ」と合わせ3点セットとして活用していく。

■ 本年度の懇談会の活動について



本年度は、10月より計4回にわたって懇談会を開催してきました。各回とも、多くの皆さまの参加により、活発な意見交換が行われ、有意義な懇談会となりました。ご協力ありがとうございました。

今後は、まちなかにあるたくさんの地域資源を活かしたまちづくりへ向けて取り組みましょう。また、懇談会で作成したガイドブックやマップを活用して、皆さまひとりひとりが白河通として、白河に来られたお客さんにおもてなしをしていきましょう。

お問い合わせ先(主催者)

福島県県南建設事務所 企画調査課
住所 / 〒961-0971 白河市昭和町 269 番地
TEL / 0248-23-1617 FAX / 0248-23-1642



まちづくり懇談会

奥州街道白河宿 にぎわいの再現

このニュースレターは、平成 20 年度の「第 4 回 まちづくり懇談会」で話し合ったことをまとめたものです。本年度の懇談会では、歴史・文化的資源及び観光・物産等の地域資源を有効活用するための具体策について話し合いをしています。また、まちなかの歴史、観光などの地域資源に詳しい“白河通(しらかわつう)”を養成するとともに、まちなかをガイドする際に参考となる『まちなか資源ブック(仮称)』を作成します。今回は、全員で 23 名の方々の参加がありました。



懇談会の様子

はじめに

今回の懇談会では、これまで3回の懇談会で参加者の方々から出された意見・アイデアを振り返り、今後の地域資源を有効活用したまちづくりに向けた短期目標を定めました。また、まちなか資源ブックの題名を『わたしの白河ガイドブック』として仕上げ、今後の活用方法についても意見交換を行いました。

第4回まちづくり懇談会 プログラム

とき 平成 21 年 1 月 28 日(水) 13:30 ~ 16:30
ところ マイタウン白河 3F レンタルルーム 5

挨拶

まちづくり懇談会の振り返り

これまでの懇談会で、参加者の方々から出していただいた多くの意見・アイデアを集約し、振り返りました。

『わたしの白河ガイドブック』の仕上げ

まちなか資源ブックの題名を『わたしの白河ガイドブック』と決定し、内容についての最後の意見交換を行いました。また、今後の活用方法について意見交換を行いました。

地域資源の具体的な活用方法の意見のまとめ、提案書の作成へ向けて

これまでの懇談会で出された意見・アイデアをもとに、今年度の成果として提案書を作成するため、“もてなしの店の充実”と“標識・案内板の充実”を2つの柱とした今後のまちづくりの短期目標を定めました。短期目標は参加者の方々に投票を行っていただき、絞り込みました。

まとめ

本年度の懇談会のまとめと参加者の方々に懇談会の感想を述べていただきました。また、『わたしの白河ガイドブック』の配布予定の説明がありました。



白河市 都市計画課長

わたしの白河
ガイドマップ



今に残る 城下と宿場の風情

「わたしの白河 ガイドマップ」の問い合わせ先
発行所 福島県南建設事務所(事務局)
TEL: 0248-23-1617 FAX: 0248-23-1642
E-mail: konna@ken.pref.fukushima.jp
発行年月 平成21年3月(第1版)
このガイドマップは、平成21年度まちづくり懇談会で作成しました。

まちなか資源ブックの題名は、『わたしの白河ガイドブック』と決定しました。